

# キルトジャパン

針休めの針仕事 2015年10月号 秋 163号

フレームのアップリケがおしゃれなメガネケース

信國安城子

●用意するもの(一点分)●

- 土台布…先染めブラウン25×25cm
- アップリケ用布…えんじ色、配色布…黒各7×15cm
- 裏布・キルト綿各25×25cm
- 直径0.8cm一つ穴飾りボタン7個
- 丸小ビーズ7個、ビーズ小16個
- 直径1cmマグネットボタン一組

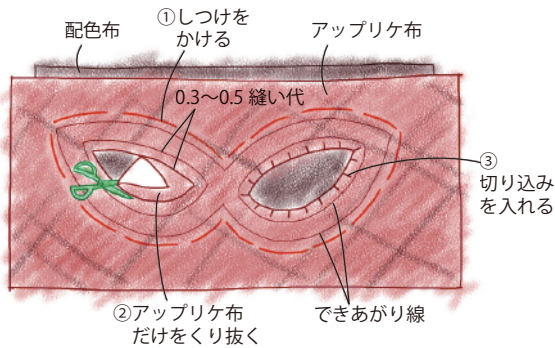
でき上がり寸法 7×15×3cm

撮影/渡辺淑克  
スタイリスト/植松久美子  
イラスト/小池百合穂

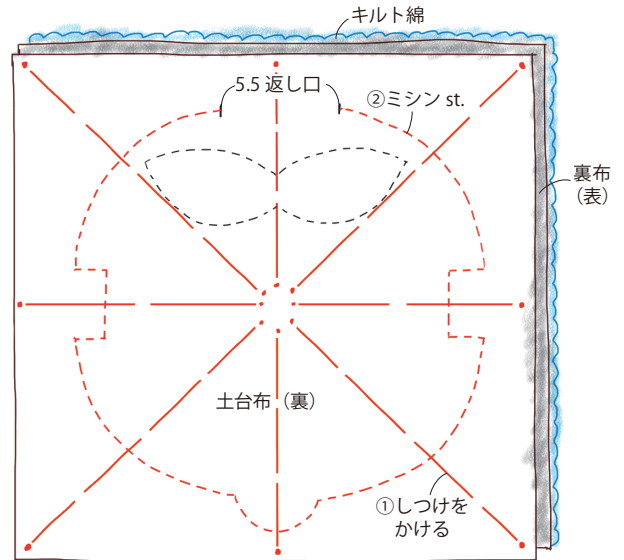


\*単位は cm

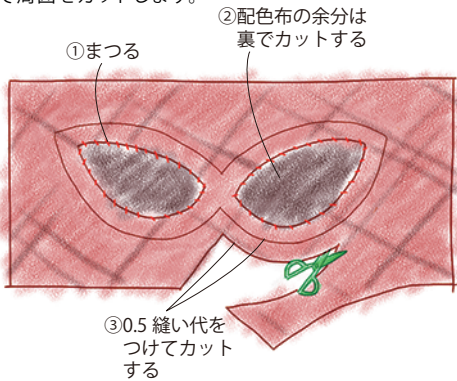
1 アップリケ布の表側に図案を写します。下にレンズ用の配色布を重ねて、フレームの図案の周囲にしつけをかけます。縫い代をつけてくり抜き、縫い代に切り込みを入れます。



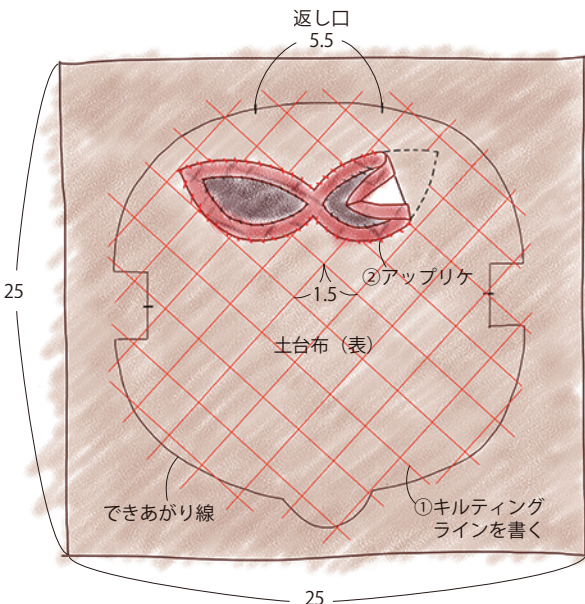
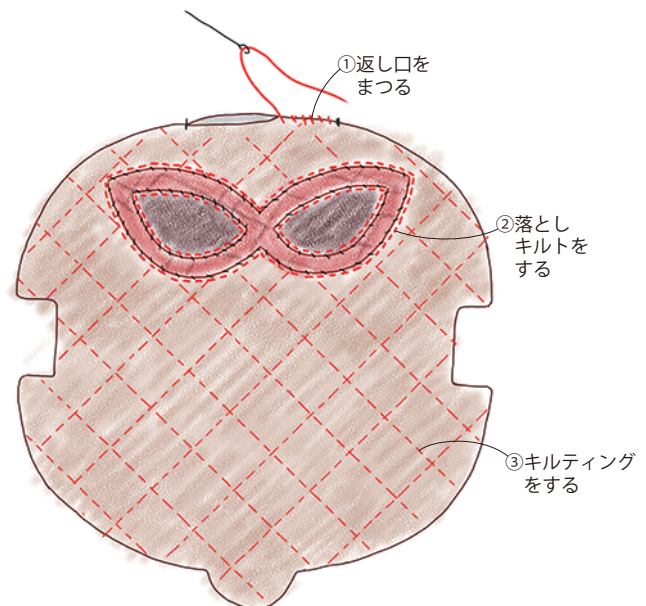
4 土台布を上にして裏布を中表に合わせ、下にキルト綿を重ねます。しつけをかけて返し口を残してでき上がり線をミシンステッチし、余分なキルト綿をミシン目ギリギリでカットした後、余分な布はカットします。



2 切り込みを入れた縫い代をフレーム側に折り込んでまつり、裏に重ねた配色布の周囲の余分は切り取ります。アップリケ布に縫い代をつけて周囲をカットします。



5 返し口から表に返して返し口を閉じ、アップリケの周囲に落としキルトをし、格子にキルトリングをします。



3 土台布の表にケースのでき上がり線を描き、フレームの図案を写します。1.5cm角の格子のキルトリングラインを描いてから、メガネフレームをアップリケします。

# キルトジャパン

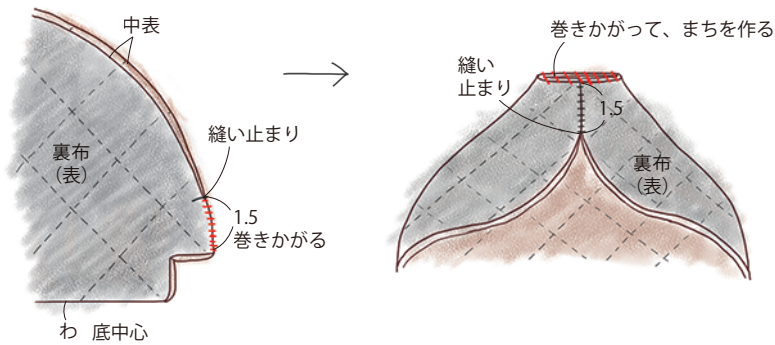
針休めの針仕事 2015年10月号 秋 163号

フレームのアップリケがおしゃれなメガネケース

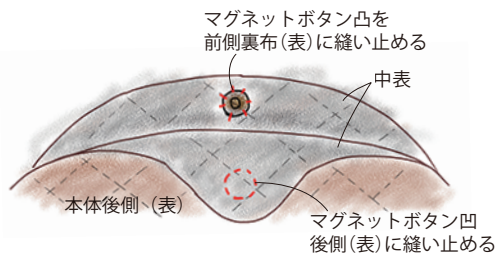
信國安城子

\*単位は cm

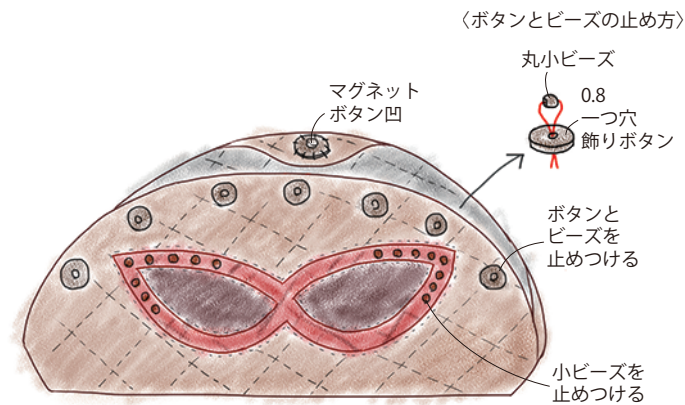
6 本体を中表に二つ折りにして両端を縫い止まりまで巻きかがります。開いて底端と合わせて巻きかがり、まちを作ります。



7 マグネットボタンの凸は本体前側の裏布に、凹は本体後側の表布に縫いつけます。



8 メガネフレームにビーズ小、本体入れ口まわりに一つ穴飾りボタンと丸小ビーズを合わせて、バランスよく止めつけます。

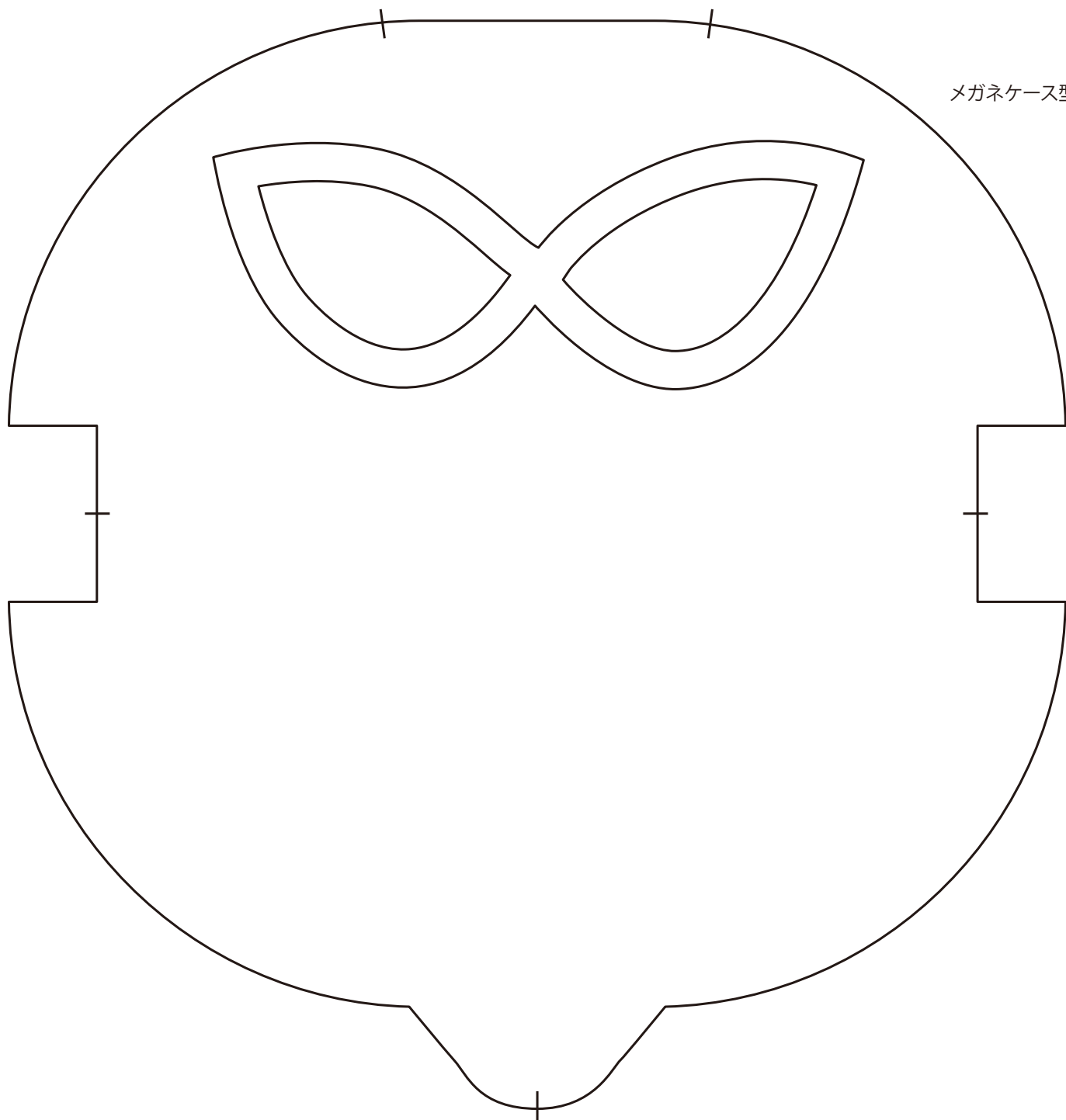


# キルトジャパン

針休めの針仕事 2015年10月号 秋 163号

フレームのアップリケがおしゃれなメガネケース  
信國安城子

---



メガネケース型紙